

第 1 部

調査の概要

第1部 調査の概要

1 調査の目的

「子ども・若者育成支援推進法」（平成21年法律第71号）に基づく「子供・若者育成支援推進大綱」（平成28年2月9日子ども・若者育成支援推進本部決定。以下「大綱」という。）では、子供・若者育成支援施策の企画・立案、実施に際し客観的で幅広い情報の十分な活用等に資するため、心身の状況、成育環境、非行、社会的自立の状況等に関する子供・若者やその保護者の実態・意識等について調査研究を推進することとされている。

本調査は、子供・若者を取り巻く諸課題に対し、子供・若者がどのように考えているのか、また、政府、地方自治体、民間団体等による子供・若者育成支援施策について、施策の当事者である子供・若者がどのように考えているのか、どのような施策を期待しているのかなどを把握し、大綱に基づく施策の効果的な点検・評価、及び今後の企画立案に資するため、15歳から29歳までの者を対象に調査を実施した。

2 調査領域

- | | |
|----------------------|---------------------|
| (1) 充実度 | (2) 他者との係わり方 |
| (3) ひとり時間の過ごし方 | (4) 学校や職場以外で他者で行う活動 |
| (5) 他者との関係性自己診断 | (6) 自己診断 |
| (7) 育成支援機関等の認知度と利用状況 | (8) 10年後の将来像 |

3 調査地域

全国

4 調査対象

15歳から29歳までの男女

5 調査時期

平成28年12月14日から12月20日まで調査を実施した。

6 調査の方法

(1) 調査方法

有効回答数を6,000サンプルとし、標本数を全国7ブロックに分け、ブロックごとの15歳から29歳までの人口比率を割付けて、インターネット調査を実施した。

回収数	有効回答数	有効回答率	標本数
10,600 サンプル	6,636 サンプル	62.6%	6,000 サンプル

※標本数 6,000 サンプルは有効回答数から無作為抽出により選定を行った。

(2) 回収標本割付数 (全国)

(サンプル)

地域 \ 年齢	15 歳～19 歳	20 歳～24 歳	25 歳～29 歳	合計
北海道	78	76	81	235
東北	136	120	131	387
関東	643	718	774	2,136
中部・北陸	367	339	375	1,081
近畿	334	333	338	1,005
中国・四国	172	153	167	492
九州・沖縄	231	208	225	664
合計	1,961	1,948	2,092	6,000

(3) 回収標本割付比率

性別、年齢区分別の回収標本比率は次のとおりである。

(%)

地域 \ 性年齢		北海道	東北	関東	中部・北陸	近畿	中国・四国	九州・沖縄
男性	15～19 歳	0.7	1.2	5.5	3.2	2.8	1.5	2.0
	20～24 歳	0.6	1.0	6.2	2.9	2.8	1.3	1.7
	25～29 歳	0.7	1.1	6.6	3.3	2.8	1.4	1.8
女性	15～19 歳	0.6	1.1	5.2	3.0	2.7	1.4	1.9
	20～24 歳	0.6	1.0	5.8	2.7	2.8	1.3	1.8
	25～29 歳	0.7	1.1	6.3	3.0	2.8	1.4	1.9

なお、15～19 歳については保護者に調査協力の可否を確認後、協力可能と回答した方の子供を調査対象とした。

7 調査実施機関

本調査の実査及び集計は、次の調査機関によって実施した。

株式会社アイデア・プロジェクト

8 本報告書を読む際の留意点

- (1) 本報告書の「第2部 調査の結果」は、性年齢区分別に比較した調査結果を中心に記述したものである。基本属性 (Q1 から Q14) は全数結果を掲載し、コメントの記述は行っていない。

- (2) 本文及び図表において調査票の質問文や選択肢を引用する場合、これらを簡略化して表記している場合がある。
- (3) 回答率（各回答の百分比）は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、回答率の合計が100.0%にならない場合がある。
- (4) 本報告書で使用した符号は以下の通りである。
 - n (N) : 回答者数
 - SA : 単一回答を求める設問
 - MA : 複数回答を可とする設問